

脳波検査

検査方法

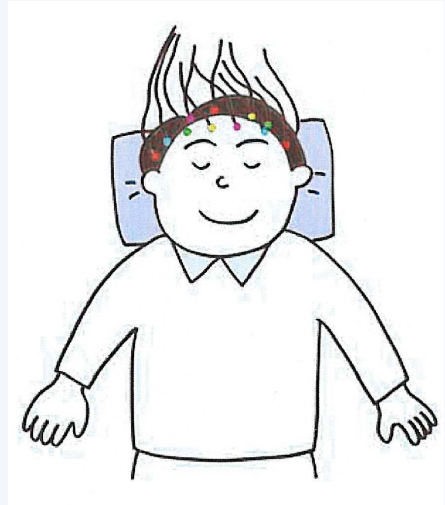
頭に約20数個の電極をつけ、脳の活動により生じる小さな電気信号を波形として記録します。起きている時と眠っているときの脳波を記録します。脳の病気や障害の程度、治療の効果を確認します。技師の指示に従い、目を開けたり、深呼吸を繰り返したり、光刺激を行ったりします。

検査時間

1時間～2時間です。

その他・注意事項

- ・検査に時間がかかりますので、検査前に排尿を済ませておいて下さい。
(お子様にはその旨を、よくお話し下さい。)
- ・起きている時の脳波と眠っている時の脳波の両方を検査しますので、検査時に眠れるように、前日は睡眠不足にしておいて下さい。
- ・頭皮に脳波を記録するセンサーをつけますので、前日に髪を洗って下さい。
- ・乳幼児は、起きている時の脳波はミルク等を飲ませながら記録しますので、哺乳瓶とミルクの用意をお願いします。
- ・乳幼児は、脳波室へ入ってから眠れるように工夫していただき、予約時間に昼寝できるように調節工夫をお願いします。
- ・新生児は、ミルク1～2回分とおむつ2～3回分ご持参下さい。
- ・眠れない場合は、入眠を促す薬を使う事もありますので、ご了承下さい。
- ・ご都合で来院できない場合は、必ず予約センターへご連絡ください。
- ・安静保持が困難な場合、電極装着が困難な場合、検査できないことがあります。



医療関係者の方々へ

眠れない場合は覚醒時のみの記録になる事があります。